

## Contents

- 1 県民協働課からのお知らせ…………… P 1
- 2 協働デスクだより…………… P 2
- 3 公益財団法人長野県みらい基金が業務を開始します…… P 3
- 4 長野県は「SDGs 未来都市」です…………… P 4



信州花フェスタ2019

～北アルプスの贈りもの～

## 1 県民協働課からのお知らせ

### 1 創業応援減税の適用期限が3年間延長されます

新たに設立した特定非営利活動法人に対しては、県税の一つである法人事業税が5年間減免される制度（※）があります。現行制度では、平成31年3月31日までに設立されたNPO法人を減免対象としていますが、今般、適用期限が平成34年3月31日まで延長されます。

設立から5年を経過していないNPO法人（収益事業を営むNPO法人）の皆様は、ご活用ください。

※創業応援減税は、「創業及び障害者、母子家庭の母等の雇用を行う法人等を応援する県税の特例に関する条例」に基づいています。

#### NPO法人活動支援税制もご活用ください

NPO法人の活動を支援するため、次のとおり県税の課税が免除等されています。申請手続き等のお問い合わせは、事業所所在地を管轄する県税事務所でお受けしています。

法人県民税（均等割）	設立から5年を経過する日の属する事業年度までの間で、収益事業が赤字の場合
不動産取得税	設立後5年以内に本来の事業用の不動産を取得した場合
自動車取得税	設立後5年以内に本来の事業用の自動車を無償で取得した場合

### 2 NPOセミナーで使用した資料を県のホームページにアップしました

本年度は、税務・会計セミナーを2年ぶりに講義形式で開催しました。また、登記セミナーでは、これまでの定款変更や役員変更の手続きに加え、解散、清算に関する登記についても取り上げました。

県のホームページ「NPO情報コーナー」内にセミナー資料を掲載しましたので、ご活用ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyodo-npo/kurashi/kyodo/kyodo/npo/index.html>

### 3 内閣府のNPO法人に関する世論調査結果が公表されています

内閣府政府広報室から、平成30年10月に実施された「NPO法人に関する世論調査」の結果が公表されています。全国18歳以上の3,000人を対象に、NPO法人に関する認知度、NPO法人などに対する寄附意識などを調査したものです。「寄附する場合に重視する点は」など、法人運営のヒントにつながる設問もあります。詳細は、内閣府のホームページをご覧ください。

NPOホームページ

検索

## 2 協働デスクだより



### 第6回信州協働大賞の受賞団体が決定しました

県では、「信州協働推進ビジョン」（平成25年3月策定）に基づき、様々な主体との協働を推進するため、優れた協働事業を実施している組織を「信州協働大賞」として知事表彰しています。6回目となる今回は、大賞2団体、優秀賞2団体、特別賞1団体を選出し、3月11日に受賞団体に対して阿部知事から賞状が贈られました。

大賞

#### 諏訪湖創生ビジョン推進会議

##### 地域一体となった「諏訪湖創生ビジョン」の推進

平成30年3月に県が策定した「諏訪湖創生ビジョン」を推進する官民協働の組織として同団体が発足しました。前身の諏訪湖環境改善行動会議として平成24年から実施してきた「水質保全活動」に加えて「諏訪湖を活かしたまちづくり」にも取り組む組織へと移行し、構成員である多様な主体が連携し地域一体となって取り組んでいます。



【ヒシ除去作業の様子】

大賞

#### 長野県砂防ボランティア協会

##### 土砂災害啓発活動

県の現地機関や地域住民等と協働で実施する歴史的砂防施設の維持管理活動や土砂災害危険箇所等のパトロール、研修会の開催などによる土砂災害防止に関する知識の普及啓発活動を行っています。また、平成21年に県と締結した「土砂災害時における緊急応援に関する協定」に基づき、震災時に2次災害防止のための緊急点検を実施しています。



【地域住民への土砂災害啓発の様子】

優秀賞

#### 社会福祉法人長野県聴覚障害者協会

##### 聴覚障がい者の社会参加等に向けた活動

聴覚障がい者に対して、日常生活上必要な訓練・指導を行う「聴覚障がい者社会生活訓練事業」や「ろうあ者相談員設置事業」の実施、「長野県聴覚障がい者情報センター」の運営を行っています。また、県が制定した長野県手話言語条例に関連して、「手話ガイドブック」の作成や手話を使った交流事業を協働して実施しています。



【手話での交流会の様子】

優秀賞

#### ポールdeアクティブウォーキング技術研究会

##### 信州発祥の「ポールdeアクティブウォーキング」の普及

ウォーキング用ポールを製造する県内3社が研究会を設立し、信州発祥の「ポールを使ったウォーキング」を県内外に広める活動をしています。ガイドブックや歩き方解説DVDの作成、体験会の開催等により普及活動を行い、県内で製造したポールの普及によるヘルスケア産業の振興や県民の健康づくりの推進に寄与しています。



【認定コースお披露目会の様子】

特別賞

#### ソフトバンク株式会社

##### 特別支援教育へのICT活用研究「魔法のプロジェクト」

同社はスマートフォン等の情報端末の活用により障がいを持つ子どもたちの生活や学習を支援することを目指し「魔法のプロジェクト」を実施しています。県内特別支援学校は2011年から継続してこのプロジェクトに参加し、同社及び同社グループから提供されたiPadや人型ロボットPepperを活用して児童生徒個々の困難点に対応する支援方法を検討し実践しています。



【Pepperプログラミングの様子】

### 3 31年4月から 公益財団法人長野県みらい基金が業務を開始します

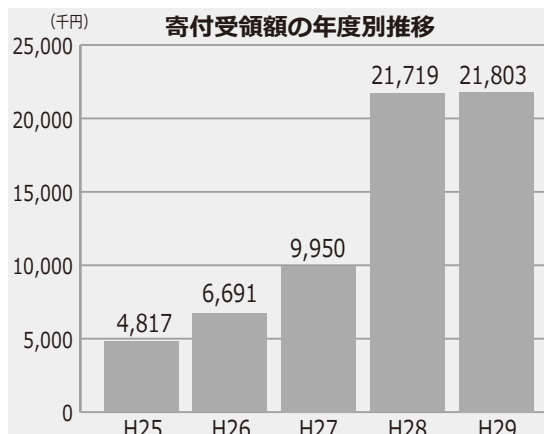
長野県みらい基金は、長野県が構築した寄付募集サイト「長野県みらいベース」を運営する法人として、2013年2月に設立された特定非営利活動法人です。2014年6月には、長野県から認定特定非営利活動法人の認定を受け、この間、寄付金、支援先団体数ともに増加し、中間支援事業も拡充してまいりました。

この4月から、長野県内の市民活動の支援を一層強化するため、公益財団法人長野県みらい基金として活動を行っていくことといたしました。

公益財団法人長野県みらい基金は、認定NPO法人長野県みらい基金の事業を継承するほか、伴走支援を伴う助成事業の充実に努めるとともに、遺贈寄付の受け皿となることを目指します。

ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

- ・長野県みらいベースによる寄付募集事業は、公益財団法人長野県みらい基金が引き継ぎます。
- ・公益財団法人へ移行後も、事務所の所在地、連絡先に変更はありません。



認定特定非営利活動法人 長野県みらい基金

公益財団法人 長野県みらい基金

【長野事務所】TEL : 026-217-2220 FAX : 026-217-2221 E-Mail : info@mirai-kikin.or.jp  
 【松本事務所】TEL/FAX : 0263-50-5535

## 3月は「自殺対策強化月間」です

- 変化に気づけるよう、普段からのふれあいを
- 「いつもと違う」と感じたら、声をかけ、話を聞き、相談窓口へつなぎ、見守りをお願いします。

【相談窓口】詳しくは

長野県自殺予防

検索

気づき

傾聴

つなぎ

見守り

こころの健康相談統一ダイヤル (精神保健福祉センター内)

月～金 (祝日・年末年始除く)・9:30～16:00  
 通話料がかかります

☎ 0570-064-556

よりそいホットライン

年中無休・24時間  
 無料

☎ 0120-279-338

"消えてしまいたい"  
 "家族や知人が死にたいと訴える"  
 "身内が自死してつらい"  
 などの自殺に関する相談をお受けします

どんな悩みにも  
 よりそいます



いのち  
 支える

## 4 長野県は「SDGs未来都市」です

SDGs（エスディージーズ | Sustainable Development Goals）とは、2015年に国連で採択され、2030年までに達成を目指す17の目標と169のターゲットです。世の中の多くの課題は、複雑に絡み合っています。SDGsの17の目標も相互に関連しあい、全体としてより良い世界を創っていかうとするものです。



### ●これまでの取組の捉え方が変わる！

SDGsは「世界共通言語」と言われることがあります。SDGsのアイコン（上記図）を通じて、世界中で展開されている多くの取組が、実は同じ目的に向かっていくということを知りやすく「見える」化してくれるからです。自分たちの取組が、世界共通の目標とどうつながっているのかを考える「入口」を与えてくれます。皆さんの取組も、いずれかの目標の達成につながっているでしょう。今、SDGs達成に向けて、世界中で取組が広がっています。

### ●「SDGs未来都市」長野県

平成30年6月、本県はSDGsの達成に向けて優れた取組を提案した自治体として「SDGs未来都市」に選定されました。

長野県では、SDGsを強く意識して、県政運営の指針である「しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画）」を策定しました。県では

この計画に基づき、SDGsの達成に積極的に貢献できるよう政策を推進しています。

県HP [https://www.pref.nagano.lg.jp/kika/ku/kensei/shisaku/sdgs\\_miraitoshi.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/kika/ku/kensei/shisaku/sdgs_miraitoshi.html)

### ●信州SDGs推進プラットフォームの創設

目標の17番目、SDGsの掲げる目標を達成するためには、様々な方々との協働（パートナーシップ）が「鍵」となります。県では、県内の様々なステークホルダーとの連携を強化し、NPOの方々も含めた、多様な皆様の参画によるプラットフォームを創設して、SDGs達成に向けた取組を広げていきます。

また、各ステークホルダーが現場の課題を共有し、共同で解決策を検討する機会を設ける予定です。

今日をスタートに、SDGsについて考えてみませんか。あなたの新たな学び・気づきが、誰一人取り残さない持続可能な社会づくりにつながります。

長野県企画振興部総合政策課



平成30年6月 SDGs未来都市選定証授与式

